



家庭通信 10月号

2025年9月30日

学校法人 織田学園

おだ認定こども園

毎月の家庭通信・献立・保健だより等もHPでご確認いただけます

秋の七草でもある萩の花が開花し園庭の柿の実が黄色く色づいて秋の訪れが実感できます。朝夕は気温が下がり過ごしやすくなりましたが、日中は真夏のような気温で寒暖差が大きくなっています。この寒暖差は体がその変化に適応しようと自律神経が過剰に働き、エネルギーを消耗することで疲労が蓄積される原因にもなっています。本来10月は季節が安定して過ごしやすくなる時期ですが、もう暫く暑さ対策もしながら秋の深まりを待ちたいと思います。

さて、2学期は各学年で保育参観・保育参加を予定しています。保育参観・参加では、子どもたちが日ごろの園生活を通してご家庭とは異なる場面で見せる姿を俯瞰したり、保育者と一緒に保育に参加してみたりする中から、我が子の新たな一面や成長に気づくという大きな目的があります。年齢によって保育のねらいは異なり見る視点も様々ですが、大事なことは我が子の過去と現在の姿から育ちを実感していただきたいと思います。

園は、地域や保護者の方に関かれ、本園が大事にしている「主体的な遊びを通した学び」を共有し、乳幼児教育への関心や理解を広げていくことも重要な使命だと捉えていますので、お忙しい方もいらっしゃるかと思いますが、是非この機会に子どもたちの日常を見て、お気づきのことやご感想を担任にお寄せください。よろしくお願いいたします。

【おだ学園幼稚園が誕生して50歳になります】

先日保護者の会主催の文化活動では、「ロバの音楽座」のみなさまを呼んでいただき、音楽コンサートを開いていただきました。50周年ということで会の終わり頃にロバの音楽座の音楽に合わせて、みんなで一緒に踊って楽しくお祝いしました。保護者の会のみなさま準備をしてくださりありがとうございました。

【第三者評価について】

第三者評価とは、当事者以外の公正・中立な第三者が専門的かつ客観的な立場から保育や組織運営について評価することを言います。これは事業者が保育や組織の質の向上を図り、事業者自らの気づきを促し、さらなる質の向上を目指すために、様々なアンケート等の結果から評価を行うものです。3年に一度評価を受けており今年を受審の年になります。利用者アンケートとして保護者のみなさまにもご協力いただくことになります。アンケート実施は11月中旬以降となりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

10月のねらい

*3.4.5歳児のねらいは、9月・10月のねらいです。

<年長>

- 様々な材料や道具を使い、試したり、考えたりしながら作りたい物や場を作る事の面白さや満足感を感じる
- 自分の思いや考えを相手に分かるように伝えたり、相手の話に耳を傾けたりして、自分たちなりに考えたことを進めていくことを楽しむ
- 様々な運動遊びに興味をもって取り組み、全身を動かして遊ぶことを楽しむ

<年中>

- 保育者や友達と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ
- 季節の変化に興味関心を持ち身近な自然に触れる
- 自分の好きな遊びをする中で友達との関わりを楽しむ
- 様々な素材に触れながら、自分たちなりに考えたり、クラスの友達と力を合わせて作ったりすることを楽しむ

<年少>

- 生活のリズムを取り戻し身の回りのことを自分でしようとする
- 自分のやりたい遊びを選んで十分に楽しむ
- 保育者や友達と同じ場で遊ぶことを楽しむ
- 保育者と一緒に体を十分に動かす心地良さを感じる
- 色々な素材に触れ、自分なりに工夫して作ることを楽しむ

<2歳児>

- 秋の自然物に触れ親しむ
- 保育者や友達と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ

<1歳児><0歳児>

0.1歳児は個別のねらいを立てています